

1月8日（金）に白川病院で看護介護部長をされている脇本晴代氏を講師に「オイルマッサージ」を行いました。3年生総合学科健康福祉系列介護コース11名が参加し、マッサージが認知症ケアに効果があることを学びました。講義のあと、生徒同士がペアになり実際にオイルを使って手全体をやわらかく包み込むようにゆっくり触れることを体験し、オキシトシンの分泌が活性化し、安心感と信頼感からリラックスした雰囲気になることを体感しました。

「祖父母にしてあげたい」、「就職先で実践をしたい」という生徒の感想があり、学んだことを自身の生活に取り入れようという姿勢が見られました。

